



## 日 ASEAN 観光大臣特別対話共同メディア声明（仮訳）

2023年10月28日

日本、東京

1. 2023年10月28日、日 ASEAN 友好協力 50周年を記念して、「日 ASEAN で歩むこれからの 50年～持続可能な観光への道を共にデザインする～」について議論するため、「日 ASEAN 観光大臣特別対話」が東京で開催された。日本の国土交通省は、(ASEAN 観光大臣会合 (M-ATM) の議長国である) ラオス人民民主共和国情報文化観光省の協力のもと、このイベントを開催した。
2. 我々は、日 ASEAN の観光部門の大きな可能性と、世界で最も魅力的かつ有望な観光地である日本及び ASEAN が、観光協力を推進するために協調して努力することの重要性を認識した。
3. 我々は、日本は「住んでよし、訪れてよし」をモットーに、地域社会における経済・社会・環境の好循環を生み出すために持続可能な観光を追求してきたこと、ASEAN は独自の観光キャッチフレーズ「A Destination for Every Dream」により多様性・ホスピタリティ・持続可能性に焦点を当てるとともに、経済・社会・環境の持続可能な発展を実現するために地域社会に力を与える「コミュニティ・ベースド・ツーリズム」に取り組んできたことに留意した。
4. 我々は、観光分野における協力強化により当地域における観光の更なる発展を目指すことに合意し、今後の協力の方向性について以下の通り合意に達した：

### 持続可能な観光の促進

5. 我々は、日 ASEAN における持続可能な観光には、環境への影響を軽減するだけでなく、地域経済・社会の持続可能性を高めるものであることに留意した。我々は、ASEAN が採択した「持続可能な観光開発に関する ASEAN フレームワーク」及び、日本が採択した「観光立国推進基本計画」とオーバーツーリズム未然防止のための取組みに留意し、以下に合意した：

- i. 日 ASEAN のユニークな文化や自然の魅力を強調した、持続可能な観光のための革新的なマーケティング活動を促進する。
- ii. 地域住民と旅行者の双方が観光のメリットを享受できる持続可能な観光地の確立を目指すため、自然・文化・伝統などの重要な地域資源の保護・保全と継承と持続可能な形での観光への活用を促進する観光コンテンツの開発の重要性を再確認する。
- iii. 環境に優しい輸送や再生可能エネルギーの導入、廃棄物管理、責任ある消費を通じて、世界的な CO2 ネットゼロの達成に向けた観光分野の貢献の重要性を再確認するとともに、観光関連産業やステークホルダー、地域社会における気候変動に関する意識を高める。
- iv. 質の高い観光地の開発と革新的な観光 DX の促進を通じて、観光産業の生産性と収益性を向上させながら、旅行者の体験や利便性を高め、あまり知られていない観光スポットの周遊を奨励する。これは、観光人材と産業そのものをさらに強化するための観光従事者に向けた待遇改善に貢献する。
- v. 経済格差是正や地域人材の活用、社会的包摂性の向上、貧困の緩和などへの貢献といった観点を含め、地域社会により多くの観光関連の雇用機会を創出する取組みを模索する。
- vi. 地域を中心とする持続可能な観光を促進するため、現状把握やエビデンスに基づく戦略の策定のためのデータ活用を奨励する。
- vii. 将来起こりうる危機を予測し、地域の観光レジリエンスや持続可能性を高めるための取組みを実施する。
- viii. 観光従事者や関連ステークホルダーの技能と能力の構築のため、ベストプラクティスや技術的専門知識、研修プログラム等を共有し、持続可能な観光に関する能力構築や知識共有の取組みを強化する。
- ix. 持続可能な観光にかかる取組みを推進するため、イノベーションや投資を強化し、政府や民間部門その他関係者の協力を奨励する。

### 相互交流の促進

6. 我々の地域において、国際感覚の向上と相互理解の増進を図ることは、当地域のみならず世界の平和と繁栄に貢献するものであり、極めて重要である。我々は、

前述の持続可能な観光に留意しつつ、以下の取り組みを通じ、相互交流の更なる促進を達成できると認識した：

- i. 様々なアクティビティ、自然、食、文化を通じて日 ASEAN の本質を深く体験できる観光コンテンツの開発と、旅行者が安全に楽しめる環境整備を奨励する。
  - ii. 革新的なマーケティングを通じ、日 ASEAN が取り組む持続可能な観光への関心を高めるとともに、あまり知られていない地域や地方部への誘客を進める。
  - iii. ビジネスや教育、研究、文化芸術・スポーツ・自然・ウェルネス・アドベンチャーといった多様な分野にわたる日 ASEAN の観光交流の拡大を図る。
7. 我々は、東ティモールがオブザーバーとして特別対話に参加することを歓迎した。我々は、日本アセアンセンターによるこれまでの日 ASEAN の観光及び相互交流の促進に向けた取り組みを評価し、今後も同センターが日 ASEAN の持続可能な観光と相互交流の促進に貢献していくことを期待した。また、PATA、UNWTO、OECD の代表者の参加、そして本対話を開催した日本政府に心から感謝の意を表した。